

---

# 君の好きなものがうつる

春月桜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

君の好きなものがうつる

### 【Zマーク】

「Z8730」

### 【作者名】

春月桜

### 【あらすじ】

大好きだから。

あなたの好きなものもうつるんだよね。

(前書き)

本当に好きな人。

きっと伝わると信じています。

あなたが好きと言つたものが何故か私も好きになつていた。

あなたが私を真つ直ぐ見て「じゃあ、これは?」って言ひながらとても愛しく思つた。

手がふれただけなのに。

すく心臓がなつた。

本当はもっと触れたいとか思つけど。

でも、あなたには届かない想いが心を締め付ける。

あなたは気にもしてくれないよね。

この頃話す距離が近いよつな気がする。

想いが届いてるのかな?

もつと近くにいたい。

一緒に歩きたい。

隣で支えたい。

うつ思ひの上。

口が勝手に開じるから。

切なくてしょうがないの。

いつも一人で泣いてしまつ。

「めんなさい。

本当に泣きたくなーいの。

この前もあなたに伝えようとしたのに泣いたの。

この気持ち。

「好きです。」

ただ一言やつこたかったの。

だけど。

やつぱり勇気が出せなくて。

「やつぱりなんでもないです。」

もう言つてしまつたの。

「めんなさい。

あんに待たせたの。」

何も伝えられなくて。

あなたが顔を覗き込むようにな。

「大丈夫？」

って聞くから。

泣きそうになつた。

自分が情けなくてしうがなくて。

今度逢うときどんな顔をしてあればいいのだろう？

何をするのも。

あなたがいいの。

何もかもあなたがいいの。

本当に好き。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8730j/>

---

君の好きなものがうつる

2011年1月8日22時54分発行